


株式会社 御中


ともにはたらく

協働・共働

コミュニケーション
相互理解



2021年 月 日

 あいち障害者雇用総合サポートデスク

1

障害とは・・・聴覚障害の場合

| | | |
|--------------|----------|-------------|
| 聴覚機能で分ける | □ 伝音性難聴 | 音が小さく聞こえる |
| | □ 感音性難聴 | 聞こえ方がバラバラ |
| | □ 混合性難聴 | 伝音・感音両方が混在 |
| アイデンティティで分ける | □ ろう(あ)者 | 音声言語を習得前に失聴 |
| | □ 難聴者 | 聴覚を活用も個人差あり |
| | □ 中途失聴者 | 音声言語を習得後に失聴 |

あいち障害者雇用総合サポートデスク

7

障害とは・・・精神障害の場合

脳の中で起こること

不安 刺激

脳 → 気持ち落ち着かせる物質 (例えば セロトニン) → 気分が落ち着く

不安 刺激 → 脳 → 何も出てこない → 落ち着かない 悩み続ける

誤作動の成功 → 服薬する → 気分が落ち着く

後天性の障害

脳の中の誤作動が成功すると・・・
脳は、それでよいと勝手に判断してしまう

要因はストレスへの弱さや蓄積放置などがあります

あいち障害者雇用総合サポートデスク

8

精神障害の特性(例)

| | | | |
|------|------------|--------------|------------|
| 障害特性 | □ 疲れやすい | □ 集中力の持続に個人差 | □ 不安になりやすい |
| 性質特性 | □ 自己肯定感 低い | 成功体験が少ない | → 不安につながる |

| 不安の要素 | 背景・内容 | 対応について |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 疲れやすさ ● 指示の確認 ● タイミング ● 成果・評価 | <ul style="list-style-type: none"> ● 薬の影響・性質 ● 伝える内容の混乱 ● 計れない・遠慮 ● 他者評価に期待 (低い自己評価) | <ul style="list-style-type: none"> ● 休憩、通院や体調不良による休暇、フレックス活用 ● 指示の復唱確認、手順書活用、見本提示 ● 工程表・予定表でタイミングを事前指示 ● 簡単な評価を示す (理由: 評価への不安は持続する) 出来ていることは伝える ● 悪化への不安 ● 声掛け(日常会話・挨拶、「一般的には」の枕詞) |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 病状・症状 ● コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> ● 常識・マナーの不足 | <ul style="list-style-type: none"> ● 疾病と障害の併存(体調コントロールは困難) |

あいち障害者雇用総合サポートデスク

15

聴覚障害の特性 ①

Q. 聴覚障害ってどんな障害？



聴覚障害

伝音性難聴 + 感音性難聴 = 混合性難聴

音の伝わりが小さくなる
音が波打ったりする
両方の特徴がある

<https://youtu.be/j9ujkD7eZTI>

NHK バリバラ | きこえない家族のコミュニケーション 2017.9
2分20秒ほど

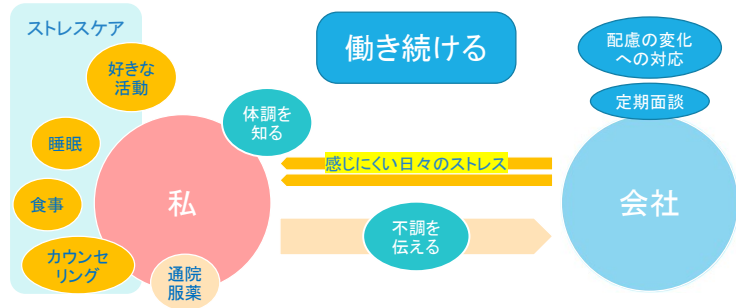
ツール(コミュニケーションTool)-1

聴覚障害者コミュニケーション支援アプリ

こえとら **UDトーク**

まだ誤変換もあり、完全ではない

自己管理と「伝える」



合理的配慮 ~すべての人に言えること~

